



PATHO News

自治医科大学 病理診断部

No.20
2012. 12. 25



研修・学会発表等の報告

今年も病理診断部は、医師のみならず臨床検査技師もいろいろな場で活躍しました！
一部をご紹介します。

★ 学会発表など



第58回日本臨床細胞学会栃木県支部学術大会（9月）
回答者：伊藤聡史技師
臨床検査技師国家試験対策（10月）
講師：伊藤聡史技師



第1回首都圏支部・第49回
関甲信支部医学検査学会
（11月）
口演発表：飛田野清美技師



第33回栃木県医学検査学会
（11月）
座長：鈴木智子主任技師
口演発表：飛田野清美技師

★ 平成24年度国公立大学病院医療技術関係職員研修（主催：東京大学医学部附属病院、後援：文部科学省）

11月13日から11月16日まで、東京大学において4日間にわたり実施され山本昌代技師が参加しました。「国公立大学附属病院に勤務する臨床検査技師であって、病理学的検査業務の経験を有する年齢45歳以下の者を対象とし、全日程を受講できる者」という受講資格条件にぴったりの山本技師に白羽の矢が立った次第です。

研修会の目的は、「研修を通じて、国公立大学病院の職員として必要な知識を習得し、資質の向上を図るとともに、教育研究・診療の社会的使命を担う自覚と向上心を培い、職種を超えた全病院的な研修テーマの討議により、チーム医療・組織課題について意識向上を図る」というものです。

《山本技師の感想》

今回の研修で、分子病理学や死後画像や組織診、細胞診、電顕やホルムアルデヒド対策も含めた感染症対応の換気方式についての講演、東大病院の病理検査室の見学など様々な経験をさせていただきました。臨床検査技師は、検査技術だけではなく病理学の深い知識も必要だと改めて感じ、これからも知識の向上や仕事に努力していこうと思えました。

研修参加前は知らない方たちばかりで大丈夫かと不安もたくさんありましたが、なかなか会う機会がない全国の方々や情報交換することができ、大変有意義な日々を過ごすことができました。気持ちよく送り出してくれた職場のスタッフにも感謝いたします。



年末年始の受付業務案内



	12/28 (金)	29 (土)	30 (日)	31 (月)	1/1 (火)	2 (水)	3 (木)	4 (金)
剖 検	通常業務	受付時間 8:30~17:15 (内線 2257 or PHS 18218)						通常業務
組織診 細胞診	通常業務	休日体制で対応しますが、緊急で検体提出がある場合は、 剖検当番医 または 当番検査技師に必ず連絡を取ってから 提出して下さい。（連絡先：内線 2257）						通常業務

ニュースレター PATHO News 病理診断部 No.20 2012. 12. 25

発行：福嶋敬宜(ふくしまのりよし)

編集：TEAM
だっだっだっ

飛田野清美(ひだのきよみ) 柳田美樹(やなぎたみき)

田村聖月(たむらみづき) 松本祐弥(まつもとゆうや)